

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。**「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。**

留学者情報

- | | |
|-------------------|---|
| ・ 学部 | 工学部 |
| ・ 学科(コース等) | 情報工学科 |
| ・ 学年(渡航開始時) | 3年 |
| ・ ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

留学先情報

- | | |
|---|---|
| ・ 渡航型/オンライン型 | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型 |
| ・ プログラムタイプ | <input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型 |
| ・ 国・地域名 | フィンランド |
| ・ 都市名 | ハーサ |
| ・ 留学先大学名 | ハーサ工科大学 |
| ・ 留学期間 | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度) |
| ・ プログラム期間 | プログラム開始時期
(2021年9月上旬等) 2023年8月下旬 プログラム終了時期
(2021年9月上旬等) 2023年12月下旬 |
| ・ 留学時期
(主に留学をしていた時期にチェックをお願いします) | <input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期
<input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期
<input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期
<input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期
<input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上
<input checked="" type="checkbox"/> 3年後期
<input type="checkbox"/> 4年前期
<input type="checkbox"/> 4年後期 |
| ・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。 | 街並みが綺麗、生活水準が高い、幸福度が高い、オーロラが見たいという理由から、北欧の国に留学してみたかった。それだけでなく、語学力向上のために、日本人の留学生があまりいないような環境へ行ってみたくと考えていた。そこで、スウェーデン、ノルウェー、フィンランドを留学先の候補としてあげた。また、私の専門科目が、情報系だったので、情報系の勉強もできるような大学を探したところ、ハーサ工科大学へ行くことにした。 |
| ・ (研究室配属型のみご回答ください)
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。
(SIT指導教員の紹介等) | |

留学中の学籍について

- | | |
|---|--|
| ・ 休学の有無 | <input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった |
| ・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等) | 3年次前期終了時点までに単位を取り切り、4年次での研究着手条件を満たすことができたから。また、学科としても休学をせずに海外留学に行くことを推奨していたため。 |

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。
- 留学先では、専門である情報工学系だけでなく、他の理系分野、フィンランドについても勉強したいと考えていたので、幅広く授業をとった。私の留学先の学校では、週によって時間割がバラバラでうまく授業をとるのが大変だったが、最終的には、全ての科目で単位を取得することができた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Wide Area Networks	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	専門である情報系の授業。ip、ルーティング、UDP、TCPなど通信について学んだ。学期の前半では、座学で知識について学び、後半では、学んだ知識を使い、実験をするという形式の授業だった。座学の後には、確認テストがあり、かなりハードだったが、わからないところは先生に聞いたり友人と相談することができたので良い勉強になった。		
科目名②	Real Time Operating System	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	専門である情報系の授業。この授業は、リアルタイムオペレーティングシステムの概要を掴むというような趣旨のものであった。使用されている関数を見て、どのように動いているのかを見た。この授業が課題が一番多く大変だった。先生が優しい方だったので、わからないところがあれば教えてくれた。		
科目名③	Microcontrollers Laboratory Exercises	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	専門外の電気の授業。この授業は、マイコンについて自分で回路を作って勉強していくという授業だった。事前に予習の動画を見て実験に臨むという流れだった。ただ、授業の動画が、1時間以上ととても長く、渡航してすぐにとっていた授業だったので、とても苦労した。実験はペアでやるものだったので、ペアの友人にかなり助けられた。		
科目名④	Physical Principles of Energy Tchnology	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	専門外の物理の授業。この授業は、身近な物理現象を問題を通して解いていくというような趣旨の授業だった。高校物理の知識はある程度ある状態だったので、そこまで苦労しなかった。毎授業、問題が出されて、回答、自己採点をするという流れだった。それに加え2回実験室で実験があった。提出物をしっかり出せばまず落とすことはないと言った授業だった。		
科目名⑤	Written Communication for Technology Students in English	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	ヨーロッパで論文を書いたり、職を得るための知識を学ぶという趣旨の英語の授業。基本的には座学で、ヨーロッパ圏での英語での論文の書き方や、就職活動でどのような英語の書類を出すかなどの授業であった。課題として、CVと呼ばれる履歴書を書いたり、他の授業のまとめを論文のように書いてみるというような内容のものをを行った。		
科目名⑥	Survival Finnish	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	フィンランドで生活するためのフィンランド語を学ぼうという趣旨の授業であった。中学校で初めて英語を学ぶのと同じような感覚でフィンランド語を学んだ。授業中にフィンランドのお菓子を食べたり、カフェに行き勉強したりなど、とても楽しかった。		
科目名⑦	Safety at Work and Safety at Electrical Works	単位数 (現地単位数)	1
科目概要	実験室での行動や場所、事故を防ぐためにどうすれば良いのかということ学ぶ授業だった。私は、実験室での授業をいくつかとっていたので、この授業を履修することが必須であった。テストに合格すると許可証がもらえる。		
科目名⑧	Finland 101 - Finnish Working Life and Culture	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	この授業は、将来的にフィンランドで働きたいと考えている留学生向けの授業であった。授業ごとに先生が代わり、それぞれの先生のバックグラウンドやどうやったらフィンランドでの就職活動がうまくいくのか、うまく生きていけるのかと言ったことを話してもらえる授業だった。私個人としては、フィンランドで働く時に求められるスキル、職を得るまでの流れなどが学べて面白かった。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
留学に来て最初に知り合い、仲良くなった人たちと旅行に行ったり、よく遊びに行ったりした。留学の初期段階で、友達を作り、交友関係を広げるのが良いと感じた。フィンランドなど北欧の国は、冬は太陽がほとんどでないので、仲良い友達がいないと部屋に引き籠もりがちになり、気分も落ち込んでしまう。そう言った点で、気軽に会えるような友人を作ると良いと思う。また、冬はかなり寒いので、防水の靴とジャンパーは必ず持っていくべきである。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦勞があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
留学に行く前の私のフィンランドに関する知識は、オーロラ、サンタクロース、マリメッコ、ムーミン、幸福度が高い、サウナくらいでフィンランドに関する知識はほとんど持ち合わせていませんでした。実際に現地で生活しながら、フィンランドの歴史や文化を学び、体験してみると、フィンランド人の国民性や幸福度の高さの理由について深く学び理解することができました。また、ドイツ人とルームシェアをしていたのでドイツのことについても色々教わったりして楽しく過ごすことができました。フィンランドでは、私含めて2人しか日本人がいなく、アジア人が常にマイノリティとなる状況で生活したのはとても新鮮でしたし、海外で職を得て長期間生活することの大変さを実感しました。ただ、総じてフィンランドへの留学は確実に私の財産になりましたし、とても良い経験になりました。

留学手続き時に苦勞した点

- 協定校への出願時に苦勞した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
とにかく用意しなければならない書類が多く、準備するのに大変だった。不明なことは不明なままにせず、大学の担当者にお問い合わせるのが大事。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦勞した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ、オンライン型は記入不要です。)
3ヶ月以上の滞在には在留許可が必要で、その申請を行う必要があったのだが、必要書類を揃えるのにかなり時間がかかり、留学に間に合うかどうかかなりギリギリだった。日本の銀行の残高証明など、時間がかかるものは早めにやっておくと良い。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
用意する書類や送られてきた書類は、全てすぐに確認できる場所にまとめておくべき。フィンランドでの入国の際に、英語の残高証明、住む家の場所、大学の入学許可証など、かなり厳しくチェックされたので。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ、オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
シェアハウス。大学から勧められる、一般のアパート。
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
協定校から紹介してもらった。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか?
交通手段や所要時間を教えてください。
現地大学のチューターが空港まで迎えにきてくれていた。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。
歩きで通学。15分程度。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
2人のシェアハウス。一つの共同の大きな部屋と、鍵付きの個人の部屋、風呂、トイレがあった。洗濯は予約して使う感じだった。また、アパートにはサウナがあり、予約して友人とよく利用していた。清潔だったし住み心地は良かったが、下の階の住民が夜中までパーティをしていたのでうるさかった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	日本の大学の学費と相殺
往復航空券代(往復)	¥300,000	行きと帰り別で買ったので割高になった。
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥60,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥70,000	パスポートの費用と在留許可に必要なだった費用
計	¥430,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥50,000	
食費/月	¥60,000	
その他/月	¥50,000	旅行など
計	¥160,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

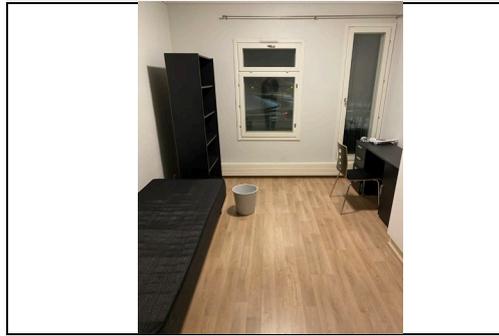
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学正面の写真

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

自分の部屋の写真

その他、任意の写真



説明文

滞在先近くの湖で撮ったオーロラの写真

その他、任意の写真



説明文

友人たちとハイキングした時の写真

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	数理科学科一般プログラム
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	フィンランド
・ 都市名	バーサ
・ 留学先大学名	バーサ工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2024年1月初旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2024年5月末
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	北欧に行きたいという思いが以前からあり、高水準の教育制度や福祉制度を間近で経験してみたいと思ったからです。フィンランドは自然が豊富かつ、各々の時間を自由に過ごしているという印象があったので、自分自身もそのような生活を送りながら、いろいろな角度から物事を考える力を養いたいと考えたからです。フィンランドの公用語は、フィンランド語ですが、その中でも、ヴァーサ工科大学では英語で開講している授業が豊富にあり、先生との距離も近く、グループでプログラムを進める作業も充実していると知ったため、志願しました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得済み、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	渡航時期に必修科目が一つありましたが、指導教員の許可を得ることができ、卒業要件を満たす十分な単位を取得予定だったため、現地で授業は1月～4月の期間で、SITではほとんど春休みにあたるため、自身の研究を行いながら、現地での授業・課題に取り組むことができました。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。
4科目ほど履修する予定でしたが、授業が重複していて2科目の履修となりました。最も受けなかった授業である Sensor and Control Technology (週8時間)は受けることができたので、日本での総合研究にも繋げることができました。プログラム後に外部院試を控えていたので、現地の授業と総合研究と両立して勉強を進める必要がありました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Sensor and Control Technology	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	古典制御理論の基礎を、座学、研究室でのMATLABやSimulinkを使った演習によって学習する科目。すでに学習済みの内容も多かったが、計算だけでなく、計算の目的や制御の仕組みについて細かく深掘りするような授業。		
科目名②	Socket Programming	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	UDPやTCPの基礎を学習する科目。Visual Studioを用いてC言語でコードを書く演習が中心だが、基本的な知識は宿題としてクイズ形式で出題される。開講期間は短い内容は濃く充実している。		
科目名③		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名④		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
留学生を多く受け入れている大学ですが、日本人は自分一人だったので少し心細かったです。しかし、韓国人のルームメイトや、オリエンテーションで友達になったドイツ、チェコの留学生が仲良くしてくれたので、英語のスキルアップにもなって充実していました。冬だったので、外で運動などはできませんが、ほとんどの学生がジムに通っていました。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成できたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
留学前の準備は非常に重要で、自分のためにしっかりとしておく方が良いと思います。持ち物に関しても、現地で手に入るものを調べたり、スーパーでの買い物の仕方を見たり、そうすることで留学前の不安を減らすことができるのでおすすめです。もちろん留学中もそれらの知識は役に立つので、時間を作ることができるのであれば試してみると良いと思います。
ヴァーサはヘルシンキから離れていて、あまりキラキラとした場所ではないですが、とても優しく、穏やかな人が多いので過ごしやすい環境です。想像通り自然も豊かで、人との距離も日本と同じように感じました。外ではフィンランド語の会話を耳にすることが多いですが、基本的にどの人も英語を話すことができるので安心して過ごせました。
日本と大きく異なると感じたことは、授業の進め方です。学生が積極的に発言し、先生もそれに答えながら授業を作っていました。そのためか、授業時間はもともと長めに取られており、好きなように質問したり、議論したりすることができる環境で、とても新鮮かつ、理解も深まりやすく効果的だと感じました。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
提出すべき書類はできることから早めに準備をすれば焦らずに済むと思います。出願に関して難しいことは特になかったです。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
フィンランドはビザではなく在留許可証が必要なので、日本のフィンランド大使館へ行く必要があります。私の場合は、合計1ヶ月ほどで取得できましたが、混雑時は3ヶ月かかる人もいます。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
一般住居(シェアタイプのアパート)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
協定校から紹介されたVOASというヴァーサの非営利団体のサイトで、フォームを記入し、1ヶ月ほどでオファーがきたので受入れ、Security Fee(200€32,000円)を支払いました。
良い条件のアパートはすぐに埋まるそうなので協定校からLOAを受け取ったら、できるだけ早く申し込んだ方が良いでしょう。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
事前に手配した特急列車VRでヴァーサ駅へ行き、アパートまではタクシー。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
LIFTIという公共バスで、所要時間は約5分。徒歩では約15分。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
他の交換留学生と二人での共同生活で、台所、トイレ、シャワーは共有でした。部屋には家具(ベッド、机、デスクライト、棚、クローゼット)がついていました。マットレス、掛け布団、枕を購入しました。壁が薄いので場所によっては隣人の声などが響きますが、清潔で広さは十分でした。食器や調理器具も多少あります。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	学費相殺
往復航空券代(往復)	¥319,330	帰国日が未確定だったため復路便は割高な変更可能プラン
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥74,160	5ヶ月分
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥55,700	パスポートは更新済み、英語試験は不要なため、ビザ申請料のみ
計	¥449,190	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥54,403	1€160円で計算。水道光熱費、通信費、家具代込み
食費/月	¥35,000	1€160円で計算。3.5万前後。
その他/月	¥20,000	携帯SIMカード、バスカード、交際費、日用品
計	¥109,403	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥60,000	
計	¥60,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

入り口に略称であるVAMKの文字が鉄骨で書かれている

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

備え付けのベッドフレームにマットレス、布団、枕を買い足しました

その他、任意の写真



説明文

アパートに付いているサウナ。予約制で週に1時間。

その他、任意の写真



説明文

空気が澄んでいて美しい夕日も見られます